

2022年度 鋼材規格三者委員会（書面審議：事前調査表） 議事録
修正再発行

1. 日時： 2022年2月24日（木）～3月8日（火）

2. 場所： 書面審議

3. 出席者：（敬称略）

（委員長）榎 委員長（東京大学）

（副委員長）緒形 副委員長（物質・材料研究機構）、田中 副委員長（東京理科大学名誉教授）

藤原 副委員長（EMF応用計測）

（委員）相川（日本水道協会）、伊藤（ISO/TC 156国内対応委員会委員長）、岩田（建築研究所）、

小野（日本分析化学会）、小野田（日鉄SGワイヤ）、加藤（日本金属継手協会）、

熊井（日本検査キューエイ）、栗原（日本伸銅協会）、桑原（東京農工大学）、

後藤（大同特殊鋼）、近藤（日本自動車工業会）、種物谷（高圧ガス保安協会）、

桜井（日本鋼構造協会）、下津佐（神戸製鋼所）、高木（三菱マテリアル）、

竹内（東京工業大学）、田之上（IHI）、堤（日本規格協会）、

戸上（日本アルミニウム協会）、富山（土木研究所）、中澤（JFE スチール）、

林（元理化学研究所）、富士原（日本試験機工業会）、松本（和）（日本海事協会）、

松本（聡）（日本製鉄）、山口（九州工業大学）

（委員長・副委員長・委員計 30名）

（関係者）伊藤・大竹（経済産業省）、中田・檜原（国土交通省）

（関係者計 4名）

（幹事）石川（日本鉄鋼連盟）

（事務局）寺澤、阿部、井田、楠野、玉田、山本、越川（日本鉄鋼連盟）

（事務局計 7名）

4. 議題と配布資料

下記規格の事前調査表承認の審議。

G 1228-1	鉄及び鋼－窒素定量方法－第1部：アンモニア蒸留分離アミド硫酸滴定法	資料1
G 1228-2	鉄及び鋼－窒素定量方法－第2部：アンモニア蒸留分離吸光光度法	資料2
G 1228-3	鉄及び鋼－窒素定量方法－第3部：不活性ガス融解－熱伝導度法	資料3
G 0201	鉄鋼用語（熱処理）	資料4
G 0203	鉄鋼用語（製品及び品質）	資料5
G 3140	橋梁用高降伏点鋼板	資料6
G 3103	ボイラ及び圧力容器用炭素鋼及びモリブデン鋼鋼板	資料7
G 3302	溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	資料8
G 3317	溶融亜鉛－5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯	資料9
G 3321	溶融5.5%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	資料10
G 3323	溶融亜鉛－アルミニウム－マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯	資料11
G 3314	溶融アルミニウムめっき鋼板及び鋼帯	資料12

G 4051	機械構造用炭素鋼鋼材	資料13
G 4052	焼入性を保証した構造用鋼鋼材（H鋼）	資料14
G 4053	機械構造用合金鋼鋼材	資料15
G 3117	鉄筋コンクリート用再生棒鋼	資料16
G 4903	配管用継目無ニッケルクロム鉄合金管	資料17
G 4904	熱交換器用継目無ニッケルクロム鉄合金管	資料18
G 3467	加熱炉用鋼管	資料19
G 3442	水配管用亜鉛めっき鋼管	資料20
G 3477-1	ポリエチレン被覆鋼管－第1部：外面3層ポリエチレン押出被覆鋼管	資料21
G 3477-2	ポリエチレン被覆鋼管－第2部：外面ポリエチレン押出被覆鋼管	資料22
G 3477-3	ポリエチレン被覆鋼管－第3部：外面ポリエチレン粉体被覆鋼管	資料23
G 0555	鋼の非金属介在物の顕微鏡試験方法	資料24
G 0556	鋼の地さずの肉眼試験方法	資料25
G 0566	鋼の火花試験方法	資料26
Z 2242	金属材料のシャルピー衝撃試験方法	資料27
G 0801	圧力容器用鋼板の超音波探傷検査方法	資料28
G 0901	建築用鋼板及び平鋼の超音波探傷試験による等級分類及び判定基準	資料29
G 1236	鋼中のタンタル定量方法	資料30
G 1226	鉄及び鋼－すず定量方法	資料31
G 3469	ポリエチレン被覆鋼管	資料32
G 1228	鉄及び鋼－窒素定量方法	資料33

5. 決議年月日

2022年3月9日(水)

6. 結果

委員30名による書面審議の結果、いずれの審議案件も下記の表に示すように賛成票30、反対票0で承認された。

制改廃 の別	JIS 番号	規格名称	資料 番号	賛成	反対	結果	
制定	G 1228-1	鉄及び鋼－窒素定量方法－第1部：アンモニア蒸留分離アミド硫酸滴定法	1	30	0	承認	
	G 1228-2	鉄及び鋼－窒素定量方法－第2部：アンモニア蒸留分離吸光光度法	2	30	0	承認	
	G 1228-3	鉄及び鋼－窒素定量方法－第3部：不活性ガス融解－熱伝導度法	3	30	0	承認	
改正	G 0201	鉄鋼用語（熱処理）	4	30	0	承認	
	G 0203	鉄鋼用語（製品及び品質）	5	30	0	承認	
	G 3140	橋梁用高降伏点鋼板	6	30	0	承認	
	G 3103	ボイラ及び圧力容器用炭素鋼及びモリブデン鋼鋼板	7	30	0	承認	
	G 3302	溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	8	30	0	承認	
	G 3317	溶融亜鉛－5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯	9	30	0	承認	
	G 3321	溶融5.5%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	10	30	0	承認	
	G 3323	溶融亜鉛－アルミニウム－マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯	11	30	0	承認	
	G 3314	溶融アルミニウムめっき鋼板及び鋼帯	12	30	0	承認	
	G 4051	機械構造用炭素鋼鋼材	13	30	0	承認	
	G 4052	焼入性を保証した構造用鋼鋼材（H鋼）	14	30	0	承認	
	G 4053	機械構造用合金鋼鋼材	15	30	0	承認	
	G 3117	鉄筋コンクリート用再生棒鋼	16	30	0	承認	
	G 4903	配管用継目無ニッケルクロム鉄合金管	17	30	0	承認	
	G 4904	熱交換器用継目無ニッケルクロム鉄合金管	18	30	0	承認	
	G 3467	加熱炉用鋼管	19	30	0	承認	
	G 3442	水配管用亜鉛めっき鋼管	20	30	0	承認	
	G 3477-1	ポリエチレン被覆鋼管－第1部：外面3層ポリエチレン押出被覆鋼管	21	30	0	承認	
	G 3477-2	ポリエチレン被覆鋼管－第2部：外面ポリエチレン押出被覆鋼管	22	30	0	承認	
	G 3477-3	ポリエチレン被覆鋼管－第3部：外面ポリエチレン粉体被覆鋼管	23	30	0	承認	
	G 0555	鋼の非金属介在物の顕微鏡試験方法	24	30	0	承認	
	G 0556	鋼の地きずの肉眼試験方法	25	30	0	承認	
	G 0566	鋼の火花試験方法	26	30	0	承認	
	Z 2242	金属材料のシャルピー衝撃試験方法	27	30	0	承認	
	G 0801	圧力容器用鋼板の超音波探傷検査方法	28	30	0	承認	
	G 0901	建築用鋼板及び平鋼の超音波探傷試験による等級分類及び判定基準	29	30	0	承認	
	G 1236	鋼中のタンタル定量方法	30	30	0	承認	
	G 1226	鉄及び鋼－すず定量方法	31	30	0	承認	
	廃止	G 3469	ポリエチレン被覆鋼管	32	30	0	承認
		G 1228	鉄及び鋼－窒素定量方法	33	30	0	承認

各案件に対するコメント等は、なし。